

自ら考え行動する人材の育て方 ～サーバントリーダーシップに学ぶ～

先行きが不透明な現代においては、働く人の価値観も変化しており、強力なリーダーシップで組織を引っ張る従来型のリーダーシップが通用しなくなってきていると言われています。このような時代に注目されているのが、サーバントリーダーシップです。本研修では、強引に引っ張るのではなく、部下一人ひとりを尊重し、力を引き出すサーバントリーダーシップに学び、自ら考え行動する人材の育成を目指します。

1. なぜ今、サーバントリーダーシップが求められているのか
2. サーバントリーダーは「引っ張るリーダー」よりなぜ強いのか
3. 人が自ら考え行動するメカニズムとは
4. 管理監督職は、どう自分を変えるべきか
5. 明日からすぐ実行できること

講師 真田 茂人 氏

NPO 法人日本サーバント・リーダーシップ協会 理事長/株式会社レアリゼ 代表取締役社長
個人の意識変革を起点とした組織開発を強みとし、日本を代表する企業、医療機関、学校、行政機関、官公庁など幅広い分野において、多数の講演、研修・コンサルティング導入など実績がある。

また、サーバントリーダーシップの普及を通じ、グローバルや地方創生など様々な分野でのリーダーの育成などに力を入れている。

『サーバントリーダーシップ実践講座』(中央経済社)、
『「自律」と「モチベーション」の教科書』(CEO BOOKS) 他。



日時

令和5年 **12月13日(水)**

15:00~17:00

場所

特別区職員研修所 401・402教室

(東京都千代田区九段北 1-1-4)

※受講者数により、会場が変更となる場合がございます。

対象

管理職及び係長級の職員。ただし、受講を希望する主任も可。
(定員 92名)

申込

各区・事務組合の研修担当まで。